

第 65 号

令和 3 年 1 月 発行
ネットワーク・せとっこ事務局
〒489-0022 瀬戸市赤津町 9
TEL(0561)21-5208
FAX(0561)82-0278
<http://www.setokko.net/>

ネットワーク せとっこ通信

「 新年のご挨拶 」

コロナ騒動に明け暮れた2020年が終わり、ワクチンが入手できる2021年が始まりました。瀬戸市内においても、1月22日現在で感染者数が300名を超えてしまいました。

ワクチンの効用や副反応がどのくらいのものなのか不明なところもありますが、これで日常生活が戻ってくれることを祈ります。コロナ・ウイルスの変異種もワクチンの効用を疑問視する要因となっております。ワクチンを

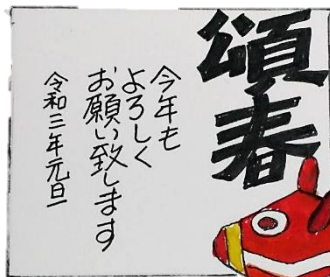
感染防止とはならないとの声も聞きますが、重症化防止にはつながるという意見の医師が多いようです。

ワクチン接種をしても、感染拡大防止の観点から、治療法が確立されるまではマスク・手洗い・うがいは続けていきたいと思えます。

「できない」ことに目を奪われがちですが、「できる」ことはいくつもあると思えます。体力維持のために、マスクをしての散歩はしたほうが良いかと思えます。

会員の皆様におかれまして、コロナなく、様々な病気・ケガに注意をして、一日も早く「昔はコロナ騒動ってあったよね」と思い出話になる日が来ることを望みます。

理事長 中島正二



結婚支援ネットせとっこ

毎年2月は「街コン」開催に向け気ぜわしい時期なのですが、このコロナ禍の現状を考慮し中止いたしました。婚活者に出会いの場を提供することができないことはとても残念でなりません。また、小規模のパーティーも密になるため開催を控えています。

現在は会員同士のマッチング(お見合い)のみ、12月は5組のマッチングがあり、2組がお付き合いを継続されています。そのうちの男性より既にお相手に告白をし受けていただいたと嬉しいメールが届き、ハイスピードでの成立となりました。また、結婚をしたカップルが子供を連れてお店に来てくれますが、成長していく子ども達と会うことは私達にとっても楽しいひと時になります。

生涯未婚率が毎年上昇しそれに伴い少子化も加速していますが、国は自治体が行う「AI(人工知能)を活用した婚活支援事業」を補助金交付(20億円拠出)で後押しするとの記事を読み、せとっこは「AIおせっかい」?で今後も結婚支援を続けていきます。



(K・K)

[ネットワーク・せとっこ 会員、サポーター募集]

ネットワーク・せとっこ は、会の活動に賛同する会員によって支えられています。

個人・団体を問わず、どなたでも入会できます。会員のみなさんのお知り合い、お友達の方々をお誘いいただき、一緒に楽しく活動されませんか。会員のみなさんからのご紹介をお待ちしています。またせとっこでは以下のような活動をしています。会員みんなで活動したいと願っています。いくつかの分野でもかまいません。名乗り上げて下さい。

“わいわいセール 手習い会 婚活 広報 せとっこかあさん”

プラザせとっこ

比較的穏やかな新年を迎えました。コロナ禍を除いては、・・・丁度暮れから 10 日間のお休みを頂き、身も心もリフレッシュ。元気な皆様とお会い出来、今年も頑張ろうとスタッフ一同気持ちをしっかり持って令和3年のスタートとなりました。

今月の「せとらカフェ」は、頭の体操と言う事で「カナ詰めクロス」をやりました。カタカナで空いているマス目を埋めて言葉にするのですが、中々難しいものです。少しヒントを出すとかあ!!そうか。となるのです。もう一つは、最近漢字を書かなくなったので、「シ」サンズイ偏を使って出来るだけ沢山書いて下さいと。サンズイ偏のヒントは、「水」に関係あるのです。それでも思い出せないものですね。皆さんの回答を拝見しながら皆で勉強しました。



後日談。当日参加の95歳の男性は、サンズイ偏の漢字が書けなくて悔しく帰宅してから辞書を片手に勉強したと。たまにはこんな事をやってみるといいね！と仰っていました。脱帽です。正月休みで眠っていた頭が活性化されまたまた寿命が延びる事でしょう。

2月の「せとらカフェ」は、「うた体操ではつつ人生」の予定ですが変更になる場合があります。クイズの後は美味しいコーヒーでほっと一息。お話しの花が咲きました。コロナ禍の中でも十分感染防止対策をしながらこうして交流が出来、毎日楽しく生きようと言う気持ちが持てる事に感謝です。皆様の「よりどころ」である「プラザせとっこ」を「本年もどうぞ宜しく」お願い致します。毎日元気でお会いできます様に。スタッフ一同お待ちしております。(S.A)

いきいきサロン お楽しみ・手習い会

コロナウイルス感染拡大する中、心配は尽きませんが、地域の皆さまの居場所はなくしたくないと、感染対策を十分に講じて開催しています。



12月は、近藤むつみ先生による年賀状に向けた絵手紙講座。勇壮な牛・お茶目な可愛い牛など思い思いの牛が描けました。

令和3年1月は、「リボンで作るストラップ」。講師は浅沼くに子さん。リボンを結ぶことで脳を使って、手を動かしクリスタルの輝く素敵なストラップが完成。寒いこともあり、感染の恐怖もあり、参加者は12名と少なかったのですが、自分で作り上げた作品の達成感で皆さん笑顔。来月も開催できることを願い、帰宅後お茶を飲んでいただけるようにお菓子をお配りして解散しました。

コロナに気を付けて！風邪ひかないでね！と願うばかりです。(O・T)



今年度のせと・市民塾は、大変残念ですが開催を見送ることになりました。新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、有効な対策も無い状況のもと、開催自体が感染リスクの根源になる可能性を否定できません。今年は「ガマン」。次年度は必ず開催できることを信じて、今のガマンを力として蓄え、皆様のご期待に応える講座を計画致します。皆様と再びお会いできることを楽しみにしています！そして、楽しく学び、楽しく体験、生き生きとした時間を共有し、交流の輪を広げましょう！

(M・I)

**せとっこ会員への
インタビュー ⑤⑥**

*このコーナーでは、ネットワーク・せとっこ会員のみなさんをご紹介します。
第56回は 中村 正子 さんです。



★せとっこに入会されたきっかけは？

知人にせとっかあさんでやりませんかときそわれました。

★どんなボランティア活動を？

せとっかあさんで五目ご飯ややきまんを作ったりカフェをやっています。

★いま(最近)の1番の楽しみはどんな事ですか？

卓球と健康と頭の体操のために始めた健康マーじゃんです。

★趣味、特技は？

卓球です。週4日やっています。

★「ネットワーク・せとっこ」に望むことを。

今とても楽しくやっているのでこのままずっと楽しく続けていきたいです。

“ せとっかあさん ”



せとっかあさんは11月13日NHKの番組「まるっと」で放送されました。キャスターの有田早紀さんとカメラマンさんと音声さんがカフェに来られ五目ご飯ややきまんが紹介されました。NHKの皆様にも実際に五目ご飯と五目まんを食べて戴きました。

皆様は美味しい美味しいと言って好評でした。放送はわずか5分くらい



でしたが、実際の収録は朝9時にはカフェに来られ五目ご飯を炊くところからずっと撮影され、カフェのお客様たちにもいろいろとお話を聞かれたりで半日かかりました。私はシナリオがなく聞かれるのかずっとハラハラドキドキでした。収録の数日前には有田さんが下見にも来られました。収録の最後には急に「一句」と言われ慌てました。「五目ご飯 ホカホカ湯気に 皆の笑み」(Y・M 作) (O.Y)

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に居酒屋などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、同じ飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のほしご酒では、短時間の食事と比べて感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、巨カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中での注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の流れや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



瀬戸まちの活動センター

2020年12月9日(水)、オンライン活用講座を開催しました！オンラインと言ってもさまざまですが、今回はオンライン会議ツール Zoom を体験！グリーンシティケーブルテレビさんの協力で会場にノートパソコンや Wi-Fi 環境を準備して実施しました。アカウントの設定から、ホスト(会議運営者)から送られた URL をクリックしてウェブ上の会議室に入室し、模擬会議をしてみました。リモートで参加された方もいて、スタンプ機能で入室時にみんなで拍手を送るなど、楽しい雰囲気です。進めていくことができました。

長引くコロナ禍の中、市民活動団体さんもオンラインでのミーティングが必須となってきそうです。とはいってもの難しそう…。そんな苦手意識を少しでも克服してもらえたらいいなと思います。せとこの理事の方々にもご参加いただきました。ぜひ今後活用してもらえると嬉しいです！ (N・Y)

瀬戸まちの活動センター 今後の予定 「市民活動ステップアップ交流会」

日時:2月20日(土) 午前10時～午後1時、場所:文化センター文化交流館3階31会議室
 第一部:「まちの課題解決活動応援プログラム」・「せとコラボレーションプログラム」活動成果報告会
 第二部: 講演会「with コロナで活動継続！～みんなが納得して進むために～」

講師:水谷香織氏(パブリック・ハーツ株式会社代表取締役)

参加費:無料、定員:50名(先着順)

申込方法:電話(0561-97-1161)、メール(seto-npo@ma.gctv.ne.jp)にて
 件名「ステップアップ交流会参加希望」にて①お名前②団体名③電話番号記入の上お申し込み下さい。



せとこの窓(仮)

※せとっこ SNS 検討委員会を開催

せとこの情報発信の道具として、HP(ホームページ)、SNSの活用促進を目的に「せとっこSNS検討委員会」を立ち上げ、委員会を開催しました。そのなかで、ライン公式アカウントを作成しました。

今回の「せとっこ通信」にQRコードを掲載しましたので、まずは、「お友達登録」をよろしくお願いいたします。今後の運用は、随時開催する「検討委員会」で文字通り「検討」を進めて行きたいと思っております。よろしくお願いいたします。

HP・FBも「ネットワークせとっこ」で検索をしてください。

(H.T)



※入会に関する問合せ先及び会費について

ネットワーク・せとっこ事務局
 〒489-0022 瀬戸市赤津町 9
 電話 21-5208 Fax82-0278
 E-mail : naka@setokko.net

会 員	個人	3,000 円
	団体	5,000 円
賛 助 会 員	個人	(1口) 1,000 円
	団体	(1口) 2,000 円